

対話で進める！部長ゼミナール

【開催趣旨】

産業界の各業種は、個性あふれる多くの企業によって成り立っています。近年では従来の業種区分を超えた協業も増え、そのことが産業界の活力を生み出していると言っても過言ではありません。

そして、その実務部隊を指揮するのが、部長です。

部長は、企業の中では成功者であるゆえに部長という役割を担っていますが、そのままであれば、“単なる実務の成功者”で終わってしまう恐れがあります。

経営者は、決してそれを望んでいるのではなく、近い将来、経営者として経営の一翼を担うことを期待しているのではないのでしょうか。

本ゼミナールは、将来の経営者としての活躍が期待される企業・組織の部長をはじめ、これからの経営を担う役員、管理者の「経営者への土台づくり」をサポートいたします。

【プログラムの構成】 *オンライン参加可

第1回 2021年12月 5日 (日)

部長から経営者へ！ 意識を変え「ものの見方」をずらすプロローグ

第2回 2021年12月12日 (日)

戦略・組織・人間関係をイノベート (1)

顧客価値経営の実現に向けた企業戦略の変遷～製品・サービス提供側の視点から利用者視点へ

第3回 2022年 1月16日 (日)

戦略・組織・人間関係をイノベート (2)

部長のミッションから紐解く！～経営の推進力となるために組織をいかに育むべきか～

第4回 2022年 1月23日 (日)

中間共有会：徹底討論！部門経営から全社経営へ～守りと攻めの軸、変えるべき視点～

第5回 2022年 2月 6日 (日)

戦略・組織・人間関係をイノベート (3)

これからの人材戦略、ネットワーク戦略～価値を生み出す人と組織の活かし方～

第6回 2022年 2月20日 (日)

最終共有会：徹底討論！部長から経営者へ～戦略・組織・人間関係発展のシナリオ構想～

【本ゼミナールの特徴】

1. スコラ・コンサルと日本生産性本部の両者の強みである「戦略・組織・人間関係」と「生産性向上」の両面から部長職のあり方を追求します。
2. 経営における「戦略・組織・人間関係」を先進企業の取り組み事例等をもとに検討し、理解を深めることができます。
3. 経営の基本である生産性の向上について、その考え方だけではなくデータで歴史を紐解きながら理解し、今後の組織経営に役立てていきます。

【プログラムの全体像】

9:15 から	テーマ	10:00～12:00 対話セッション1	13:00～15:00 対話セッション2
自由な対話タイム（希望者のみ）	第1回 部長から経営者へ！ 意識を変え「ものの見方」をずらす プロログ	ジブンガタリ <ul style="list-style-type: none"> ・自分はどこから来てどこへいこうとしているのか ・自分の強みと効力感が価値となった実績を振り返る ・部長ならではの悩みや課題を共有する スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 高木 穣	経営技術から経営能力へ ～「新しい答え」をどうつくるか～ <ul style="list-style-type: none"> ・枠内思考から軸思考へ ・新しい思考能力を身に付ける ・相互に学び合う関係をつくる スコラ・コンサルト プロセスデザイナー代表 柴田 昌治
	第2回 戦略・組織・人間関係をイノベート(1) 顧客価値経営の実現に向けた企業戦略の変遷～製品・サービス提供側の視点から利用者視点へ	戦略とイノベーション <ul style="list-style-type: none"> ・3つの戦略ゾーン(経営戦略・部門戦略・現場戦略)を使いこなす ・強みと共感を生み出す戦略デザイン ・近づけ型目標で変化を味方にする スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 源明 典子	部長が描く「戦略的イノベーション実現の分岐点」について考える <ul style="list-style-type: none"> ・最良の戦略とはなにか？ ・何をみて、何を描いていくのか ・変化につながるアクションと、そうでないものを分けるものは何か スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 岡村 衡一郎
	第3回 戦略・組織・人間関係をイノベート(2) 部長のミッションから紐解く！～経営の推進力となるために組織をいかに育むべきか～	組織とイノベーション <ul style="list-style-type: none"> ・ダイナミックケイパビリティと組織開発 ・組織能力を開花させる部長のマネジメント ・スタッフ部門と連携して、変化し続ける組織の土壌をつくる スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 三好 博幸	「変化内蔵型組織」をつくる部長のしかけについて考える <ul style="list-style-type: none"> ・組織の目的とは何か ・変化内蔵型組織のポイントは何か ・自部門で変化を習慣化するしかけ スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 簗原 麻穂
	第4回：中間共有徹底討論！部門経営から全社経営へ～守りと攻めの軸、変えるべき視点～	ゲストスピーカー 焼津水産化学工業株式会社 代表取締役社長 山田 潤 氏 株式会社4℃ホールディングス 取締役常務執行役員 岡藤 一朗氏 <コーディネート> スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 岡村 衡一郎、簗原 麻穂	中間共有① 今までの気づきややって分かったことなどを変革シナリオにのせて、互いに発信する スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 岡村 衡一郎
	第5回 戦略・組織・人間関係をイノベート(3) これからの人材戦略、ネットワーク戦略～価値を生み出す人と組織の活かし方～	人間関係とイノベーション <ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え行動する、価値を生み出す組織のフォーメーションをデザインする ・リーダーに必要な要件、人と組織の変化を促進するマネジメント能力を理解する ・強みと弱みを補完し合えるチームづくり スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 簗原 麻穂	イノベーションに向かう「人間関係」について考える <ul style="list-style-type: none"> ・人間関係に影響を与えているもの～その構造と原理を図解してみる～ ・目的×役割×強み×フィールドでチームを再構築する ・変幻自在のチーム編成 スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 岡村 衡一郎
	第6回：最終共有徹底討論！部長から経営者へ～戦略・組織・人間関係発展のシナリオ構想～	革新につながる確信！ 部長の描く、変革シナリオ共有 よき経営をめざす上でのポイントなど、全5回で確信したことを、部長として未来を切り拓いていく上での道しるべとし、変革シナリオに組み込み、発信・共有する。 プロセスデザイナー：岡村 衡一郎、簗原 麻穂	

ゲストスピーカー紹介

焼津水産化学工業株式会社
 代表取締役社長 山田 潤 氏

40代で経営層に抜擢。開発部リーダーから経営に視点をずらせたのは、考える時間軸を広げることが大きいと振り返る。部門長視点と経営視点の違いは何かをお話しいたします。

株式会社4℃ホールディングス
 取締役常務執行役員 岡藤 一朗氏

100年企業のリーダーが受け継いできた、挑戦と変革の企業文化。事業再生を幾度も経験した体験をもとに、部長から経営者にシフトした起点をお話しいたします。

15:00～17:00 対話セッション3	18:00 まで	キーワード解説	
生産性向上の歴史1(マクロ) 社会経済の動向と数字から「生産性」の変遷を理解する ・生産性とは～数字で見る生産性の変遷～ ・国の生産性が上がらない理由 ・産業政策と生産性本部の関わり (一次産業と三次産業の生産性向上に向けて) 日本生産性本部 上席研究員 木内 康裕	気づきをもとに変革シナリオに描き映す(対話セッション4)	◆経営技術と経営能力の違い: 経営技術とは、経営の専門能力のこと。 経営能力とは、専門能力を持った人を「枠内思考」ではなく「軸思考」で活かすことができる力。 多様な価値観が混在する経済社会の中で経営があるべき姿に育てていくためには、経営者の中に軸が求められる。 経営者としての「私の軸」は何か。これがこれからの経営の指針となる。	第1回
生産性向上の歴史2 (経営戦略の観点から紐解く) 「生産性の変遷」の中で経営が追究してきたこと ・経営の品質向上 ・生産性から考える労使関係の変化 ・経営が目指す方向に現場をどう巻き込むか 日本生産性本部 経営品質協議会 事務局長 柳本 直行		◆近づけ型目標: 設定したものに近づけた分だけ喜べる、変化を実感できるチャレンジ型の目標。 近づけ目標を導入することで、原価や工数が1/2～1/3、売上や利益が2倍～3倍になるといった挑戦意欲を掻き立てることが可能になる。 つまり、組織やそこで働く一人ひとりの自信ややりがいにつなげることができる。	第2回
生産性向上の歴史3 (制度・仕組み・組織の観点から) 時代別:組織と人のベクトル合わせ ・終身雇用制度から柔軟な雇用・就業形態へ ・組織活性化のための取り組み実例 ・成熟社会における人材の活用と組織の活性化 日本生産性本部 産業・組織カウンセラー 星名 英樹		◆変化内蔵型組織: 変化し続けるために前向きに困る(積極的な試行錯誤を促進する)しかけを有する。 仕事が「作業+改善+変化」で行なわれる組織。 これまでの延長だけで仕事を進めるにとどまらず、一段上の成果づくりにこだわる組織と言える。	第3回
中間共有② ※ゲストスピーカーの山田氏、岡藤氏を交えて、シナリオを強固なものにしていく相互支援の時間です スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 簗原 麻穂		◆ずらす 問題や課題の解決に向けて、時間軸と空間軸を広げて、何のために何をめざして解決するのかなどを問い直す行為。問題の発生原因を時間をさかのぼり真因をつかむ。 ◆挑戦と変革の企業文化への脱皮 強いリーダーが育つ企業文化から、さらに進化させ、強い経営チームが育つ企業文化醸成に挑戦し続ける。	第4回
対談:生産性向上の未来を考える スコラ・コンサルトと日本生産性本部のトップが戦略、組織、人材の観点から、これからの生産性向上に向けた企業・組織運営のあり方を語る スコラ・コンサルト プロセスデザイナー代表 柴田 昌治 日本生産性本部 常務理事 大川 幸弘		◆フォーメーションデザイン: 目的×役割×強み×フィールド 自律した個々が、主体的に自分の強みで役割・ポジションを取りに行き、意思をもって仲間とつながり、目的をもって動けるチームづくり。目的によって攻守の形をつくり変幻自在にフォーメーションを変えられることができる組織デザイン。お互いリスペクトし合い、得意領域で活躍することで、高い成果を出すことができる。	第5回
革新につながる確信! 部長の描く、変革シナリオ共有(つづき)	振り返り	◆変化し続けるための変革シナリオ 未来にむかう変革のガイドとなる展開イメージをまとめたもの。勝てる、自分がのれる、変化し続ける という三つの要素をおさえた上で、未来への地図をつくる。	第6回

- 【開催要領】**
- 開催日: 第1回: 2021年 12月 5日 (日) 第2回: 12月12日 (日)
 第3回: 2022年 1月16日 (日) 第4回: 1月23日 (日)
 第5回: " 2月 6日 (日) 第6回: 2月20日 (日)
 - 会場: スコラ・コンサルト セミナー室 (品川区東五反田5-25-19) 他
 - 対象: 企業・組織で将来を囑望される部長他、これからの経営を担う役員、課長職層
 - 参加費: 日本生産性本部 賛助会員/スコラ・コンサルト紹介 462,000円 (消費税含む)
 一般 508,200円 (消費税含む)
 - その他: 原則、対面での実施となりますが、ご希望があればオンラインでの参加も可能です。

【お申込み要領】

1. 下記の「個人情報の取り扱いについて」をお読みいただいた上で、「参加申込書」に所要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。
2. ご参加の受付は、先着順となります。定員になり次第締め切りとさせていただきますので、間際のお申込みの場合は、電話にてご確認の上、お申込みください。
3. 参加費の中には昼食代は含まれておりません。あらかじめ、ご承知おきください。
4. 参加のご案内(参加証)、およびご請求書は、開催2週間～1ヶ月前をめぐにお送りいたします。ご不明の点は下記担当までお問い合わせください。

【詳細お問い合わせ先】

公益財団法人 日本生産性本部 コンサルティング部 経営開発センター

「対話で進める！ 部長ゼミナール」事務局 (担当: 星名、尾崎、田嶋)

■ 〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12 TEL: 03-3511-4030 / FAX: 03-3511-4056

■ URL: <https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/005446.html> (インターネット・ホームページからのお申し込みも可能です)

■ 日本生産性本部の活動にご協賛いただく賛助会員制度がございます。

詳細は、会員サービスセンター TEL: 03-3409-1116 までお問い合わせください。

【個人情報の取り扱いについて】

『部長ゼミナール』の事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。

ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。

この件については、コンサルティング部(「部長ゼミナール」連絡先TEL03-3511-4030)または総務部個人情報保護担当窓口(Tel.03-3511-4003)までお問合せください。

【責任者: 個人情報保護管理者(総務部長)】

お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。

当本部は、クッキー等のご本人が容易に認識できない方法によって個人情報を取得することはありません。

本案内記載事項の無断転載をお断りします。



FAX: 03-3511-4056 (日本生産性本部 経営開発センター宛)

2021年 月 日

「対話で進める！ 部長ゼミナール」 参加申込書

- 上記「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で参加を申し込みます



貴組織名:		会員区分(該当する区分に☑) <input type="checkbox"/> 1. 日本生産性本部 賛助会員 <input type="checkbox"/> 2. スコラ・コンサル紹介 <input type="checkbox"/> 3. 一般 * スコラ・コンサル紹介のお客様でインターネットでお申し込みの場合は、ネット申し込みの際の備考欄に「スコラ・コンサル紹介」を明記してください。	
所在地: 〒			
TEL: ()		FAX: ()	
お申込担当者 お名前		お申込担当者 ご所属・お役職	
お申込担当者E-Mailアドレス @			
(フリガナ) 参加者お名前	ご所属 お役職	ご連絡先(E-mail)	
		@	
		@	